

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。—

使用上の注意改訂のお知らせ

劇薬、処方箋医薬品
統合失調症治療剤

ロドピン[®]錠25mg **ロドピン[®]細粒10%**
ロドピン[®]錠50mg **ロドピン[®]細粒50%**
ロドピン[®]錠100mg

注意—医師等の処方箋により使用すること

2018年4月
LTLファーマ株式会社

このたび、標記製品につきまして、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課長通知 薬生安発 0327 第2号（平成30年3月27日）に基づき、「禁忌」及び「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、お知らせいたします。

今後のご使用に際しましては、改訂後の添付文書をご参照くださいますようお願い申し上げます。

【改訂内容】

改訂後（下線部改訂）	改訂前												
<p>【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 (3) アドレナリンを投与中の患者（<u>アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く</u>）（「相互作用」の項参照）</p>	<p>【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 (3) アドレナリンを投与中の患者（「相互作用」の項参照）</p>												
<p>【使用上の注意】 3. 相互作用 (1) 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アドレナリン <u>（アナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く）</u> （ボスミン）</td> <td>省略</td> <td>省略</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	アドレナリン <u>（アナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く）</u> （ボスミン）	省略	省略	<p>【使用上の注意】 3. 相互作用 (1) 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アドレナリン （ボスミン）</td> <td>省略</td> <td>省略</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	アドレナリン （ボスミン）	省略	省略
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子											
アドレナリン <u>（アナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く）</u> （ボスミン）	省略	省略											
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子											
アドレナリン （ボスミン）	省略	省略											

【改訂理由】

平成29年度第12回薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会において、アドレナリンと α 遮断作用を有する抗精神病薬の併用については、薬理的に血圧低下が起こるおそれがあるものの、アナフィラキシーは致命的な状態に至る可能性があり、迅速な救急処置としてアドレナリン投与が必要とされることから、アナフィラキシー治療時に患者の急な容態の変化にも対応できる体制下においてアドレナリンを使用することは、リスクを考慮しても許容できると判断されたため、改訂した。

今後とも当社製品のご使用にあたって副作用等の有害事象をご経験の際には、当社MRまで、できるだけ速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE (DSU) 医薬品安全対策情報 No. 269 (2018年5月発行予定)」に掲載されます。PMDAホームページ「医薬品に関する情報」(<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)に最新添付文書並びにDSUが掲載されます。

流通在庫の都合により、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには日数を要しますので、今後のご使用に際しましては、ここにご案内します改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先：

LTLファーマ株式会社 コールセンター
フリーダイヤル 0120-303-711

製造販売



LTLファーマ株式会社
東京都新宿区西新宿6丁目10番1号

LDX1200dcA
2018年4月作成